

竹内病院 だより

4月号

医療法人
社団仁和会

 竹内病院

宮崎市霧島2丁目260
TEL(0985)26-0123 FAX(0985)26-8791

ドクター

Dr.に聞く!【第113回】

消化器外科 医師 豊永 健二

新年度です。近所でも真新しいランドセルを背負い通学する新一年生をよく見かけ自然と顔がほころびます。体に対してやや大きめのランドセルですが、六年生となる頃には小さくなるのでしょうか。

当院にも新しいスタッフが増えました。また次のステップへ踏み出すために送り出したスタッフもいます。ぜひ新しいステージで、毎日色んなことを学び、吸収し、充実した時間にして頂きたいものです。頑張ってください。

逆流性食道炎について

今回は以前にも述べたことがある逆流性食道炎について再掲したいと思います。いわゆる胸やけの原因となる病気です。現在の日本人の逆流性食道炎の有病率は約10%程度と推測されており、比較的多い疾患です。

症状としては、胸がやける感じ、胸の下が気持ち悪い、口の中に酸っぱいもの(苦いもの)が上がってくる(口水が上がる)、胸がしみる、胸が痛い、胃がもたれる、食べ物がつかえる感じ、食後に空咳が多いなどです。

なぜ増加しているのでしょうか。その理由として、まず日本人の食の欧米化・食生活の変化があげられます。これは和食より洋食が増加した結果、脂肪摂取量が増加していること。また夜間の活動が増え、夜型生活の方・夜遅い食事を摂る方が増加していることです。

次に日本人の胃内ピロリ菌感染者の減少があります。ピロリ菌感染者では加齢とともに萎縮性胃炎を起し胃酸・胃液が減少し、もし逆流しても食道に障害を起こすことが少なかったのです。最近の日本人(特に若年者)ではピロリ菌非感染者が多くなり、また胃がん予防のためにピロリ除菌治療を行った方も増えていますので、今後は萎縮性胃炎の方は減少していき、反対に逆流性食道炎の患者数増加が予想されているのです。

逆流性食道炎を起こしやすい方とは、腰の曲がった高齢の方、姿勢が悪く前かがみの方、肥満のある方、妊婦さんなどが挙げられます。また不規則な生活の方・夜遅い時間に食事を摂る方・油っこいもの、甘いもの、刺激の強いものをよく食べる方・アルコールやコーヒーをよく飲む方・喫煙者・一度に食べすぎる方・食べてすぐ横になる方なども胃酸が逆流しやすくなります。

このため生活習慣の改善で予防することができます。なるべく腰を伸ばし姿勢を正す、夜は枕を高めにする、食事は早食いをせず食べ過ぎない、夕食は軽めにする(腹八分目を目安)、肥満や便秘を改善するなどです。

治療は胃酸・胃液の分泌を抑える薬を飲む事で、かなりの症状が改善します。しかし上述したような生活習慣の見直しをしないとすぐに再発します。食道の障害がしっかり治るまでは時間がかかりますので、生活習慣の改善を行いながら治療を続ける必要があるでしょう。

「各階だより」

2階病棟看護主任 山村 由枝

若葉が生え2階から見える景色もとても心地よい時期となりました。この清々しい時期に2階には3名の新入職員を迎える事が出来ました。それぞれが不安や期待を持って2階配属となりました。私たち2階職員はこの3名に初心に戻るような刺激を受け、新体制でスタートしております。

私は前主任より、この病棟の主任を引き継いでおります。外来・療養病棟の患者さまと長く関わり、現在は急性期病棟での患者さまと多くの関わりを持たせて頂いております。この経験も生かし、良い看護ができるよう、日々スタッフ全員で考え少しでも満足して頂ける様努力していきたいと思っております。

新体制の下職員全体がこの時期に合った清々しい笑顔を忘れることなく今後も患者さまと関わりを持っていきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

「事務便り」

事務長 面高 健祐

春陽の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年の4月から診療報酬と介護報酬が改定になりました。その内容について少しお話をさせていただきます。

今回の診療報酬の概要として以下の4項目に分けられます。

- I：地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進
- II：新しいニーズにも対応でき、安心・安全で納得のできる質の高い医療の実現・充実
- III：医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進
- IV：効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の強化

Iの地域包括ケアシステムについては、近年ではもうご存知の方の多いかとは思いますが、その中でも、今回の改定で特に力を入れなくてはならないのが【かかりつけ医機能普及・促進】と【自宅や介護施設等における医療ニーズや看取りへの対応を強化】という2項目です。

かかりつけ医機能では特に、「生活習慣病の重症化予防に重点を置いたかかりつけ医機能」が提唱されており、まず【予防・外来】機能として糖尿病・高血圧・脂質異常症・認知症について、日常診療における処方・生活指導・服薬指導等による日常的な医学管理と重症化予防が大事になってきます。そして次の段階は【入院】機能となります。ここでは専門の医療機関に行き24時間体制での入院治療を行います。そして退院した後が【在宅】機能ということで在宅医療・介護を通じて重症化対応後のフォローアップを行います。まずは病医院での治療のみに頼るのではなく、日常から生活習慣に注意する、正しい服薬を行うなど家庭でできることから始め、重症化を防ぐことを念頭に置くことが必要になって来るのではないのでしょうか。

当院も地域包括ケアシステムを構成する一部分として地域の皆様のお役に立てるよう職員一同尽力して参ります。外来・入院治療、その後の在宅復帰等分からない事・不安なことなどございましたらいつでもご相談ください。

「入職しました」

看護師 柚木 隆子

私は県内の病院で循環器内科を中心に働いていました。また病院で実習を行う看護学生の指導者の資格も取得し、約10年間病棟の実習指導もしていました。竹内病院は看護師を目指している学生さんのスタッフも多く教育面に力を注がれているなど入職してから感じました。またスタッフの方々もとても患者さまや、ご家族に対し丁寧な対応をされており、接遇面が徹底されているとも感じました。

3階病棟は、入退院が多く患者さまのADLも様々ありますが、今までの病棟での業務内容と共通することがあるため他のスタッフの方々にアドバイスを頂きながら業務に取り込んでいます。

入職当初は不安もありましたが、プリセプター（新人教育者）をはじめとする先輩方が優しく丁寧に教えて下さるのでとても働きやすい環境だと思います。1日でも早く業務を覚え病棟スタッフの一員として患者様の立場にたった医療の提供が出来る様頑張っていきたいと思っています。

看護師 竹井 絃美

今年度採用して頂き2階病棟への配属となりました。看護学校を卒業して3年程ブランクがあり、かなり緊張していますが皆さんにあたたかく迎えて頂いてとても感謝しています。実際に入職してみて、勉強していかなければならないことだらけで、毎日困惑していますが、患者さんと良好な関係を築けていける看護師を目指して参ります。慌て者なところがある私ですが、どうぞ宜しくお願い致します。

准看護師 金井 美智

笑顔で1人1人に寄り添える看護を行えるよう頑張ります。よろしく御願い致します。

准看学生 松川 紗希

3月22日から勤務させて頂いている松川紗希です。高校では福祉を学んできました。介護施設に実習にいくなかで、看護師さんと出会い、看護の仕事に興味を持つようになりました。わたしも看護師になりたいと思い、竹内病院で働きながら准看学校に通う事を選びました。

自分で決めたことを途中で投げ出さないように頑張ります。初めての勤務、新しい環境で慣れない事も多く、迷惑をかけることもあると思いますが、精いっぱい頑張りますのでご指導よろしくお願い致します。

准看学生 小山 愛莉

まだまだ見慣れない、聞きなれない事も多く、全然役に立っていない気がします。それでも看護師という私の夢の為にも、より多くの事を学び自分のものにして、患者様だけでなく、周りの看護師の方の役に立てる様に日々精進していきたいです。看護師という仕事は、とても責任というものが強くあると思うので、きちんと学校でも学びながら現場でも学びながら頑張ります。

これからしっかりと、確実に色々な事を自分のものにしていきたいです。

「防災訓練を実施しました」

庶務主任 太田 次郎

平成29年度の防災訓練を3月24日(土)に実施しました。今回は日勤帯を想定しての総合訓練(通報、避難、消火の全てを行う)を行いました。訓練自体はスムーズに行えたと思いますが、果たしていざ、災害発生時にどれだけ冷静になって行動できるのかという事も考えさせられました。

実際に、訓練後に職員からとったアンケートの中で上記の意見が何件かみられました。その為には、同じような内容になるが、繰り返し、繰り返し真剣に実施しないと動けないという事が記入されていました。他に、少人数で多くの担送・護送患者様を避難させないといけないのですが、その為にはどうしたらよいかという点について、「避難用のマットレスを活用する」や「避難用すべり台を設置する」といった意見が多数ありました。それから、「いつも火災の訓練ばかりしているので津波対応の訓練もおこなってみては?」というものもあり、どれも貴重なものばかりでした。一度に全部は無理でしょうが、今後の訓練の参考にして、実際の災害時にも万全の態勢がとれればと考えています。

最後に、訓練当日は皆様にご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。これからも訓練を実施する際はご協力の程何卒宜しくお願い致します。

お知らせ

ゴールデンウィーク中の診療について

4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
土	日	月	火	水	木	金	土	日
通常通り	休診	休診	通常通り	通常通り	休診	休診	休診	在宅医

※ただし、急患におかれましてはこの限りではありません。

5月6日(日)は在宅医となっております。診療時間は9:00~17:00です。

また、急患の方におかれましては、この限りではありません。

関連施設

介護老人保健施設

むつみ苑

【施設定員/入所:80名 通所:20名】

施設長 面高 美津子

宮崎市池内町伊勢領1344番地

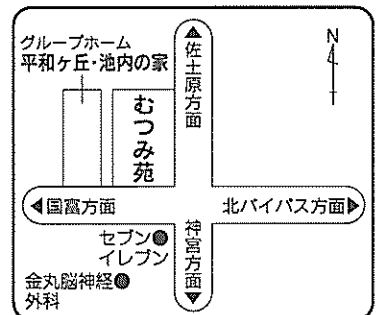
TEL(0985)39-9200 FAX(0985)39-9506

グループホーム 平和ヶ丘
TEL(0985)30-2855

グループホーム 池内の家
TEL(0985)39-6623

大宮在宅介護支援センター
TEL(0985)36-3170

宮崎市大宮地区地域包括支援センター
TEL(0985)61-1789



呼吸器外科・呼吸器内科・消化器外科・外科
内科・肛門外科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科

保険医療機関
医療法人社団 仁和美



竹内病院

理事長 竹内 茂

〒880-0032 宮崎市霧島2丁目260番地

TEL(0985)26-0123 FAX(0985)26-8791 URL: <http://www.zinwakai-takeuchi.com/>

診療時間

- 平日/午前8時30分~正午
午後1時30分~午後6時
- 土曜日/午前8時30分~正午
- ※急患は随時受付いたします※
- 休診日/日曜・祝祭日
- 健康診断、随時受け付けております。

